

広報

なかがわ

12月20日(土) わら細工教室

1

今月の主な内容

- 年頭のごあいさつ P 2・3
- 未来につなぐ持続可能な村のかたち P 4
- 物価高対応子育て応援手当を支給します P 5
- 新たな学校づくりプロジェクト その7 P 6

2026年(令和8年)

No.572



the most beautiful
villages in japan

中川村
長野県

の ぐ あ い さ つ



中川村長
宮下 健彦

新年あけましておめでとうございます。
ご家族そろって、穏やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、2025年を振り返ると、長引く物価高騰に対して、政府が動き、ガソリン暫定税率・軽油取引税暫定税率が廃止されました。また政府が物価高騰対応重点支援地方交付金を大幅に補正予算化し、村も村民の消費生活、村内小売店の売上などに少しでも貢献する対策を練り、対応します。

リニア中央新幹線関連工事では、小和田地区土地改良事業が順調に進み、駒ヶ根市中沢新宮川岸土地改良も計画通り運搬・敷地造成が進んでいます。村でも、小和田地区の天竜川堤防高上げ工事が土地改良事業と平行着手し、また南向堤防工事に併せて、鳳来沢護岸整備も進み、漁業池をトンネル発生土で埋め立て、公園緑地整備も見通せる状態になってきました。

昨年は、村が加盟するNPO法人「日本で最も美しい村」連合が発足20周年を迎え、令和7年度総会を伊那市高遠町と共同開催しました。また東京での20周年式典で

は、加盟町村地域・連合組織のさらなる発展に向け「未来に向けた宣言」を行いました。

8月には中部電力南向発電所本館、片桐中央米山家住宅が国指定登録有形文化財に認定され、村の財産に光が当たったことは誇らしく、喜ばしい限りです。

一方、近年、里山隣接の民家周辺にツキノワグマの出没が確認され、昨年村内では養蜂箱を荒らされる、栗や柿の実の食害だけでなく、りんご園にも出没する事態となっており、監視カメラや箱罌の設置を行いました。

また、日本列島全体で高気温が続く、6月には早生りんごに日焼け果が発生し、晩成ふじに糖質が入らないなど障害果が目立ち、高温対策を考えなければなりません。

ここ数年、上伊那地域に限って言えば、大きな災害のない穏やかな年が続いています。が、東北地方太平洋沖地震を思い起こす青森県太平洋沖で震度6強の地震が発生し、日頃の備えの必要性を改めて考えました。

「新たな学校づくりプロジェクト」が3つのコンセプトを具体化した新校配置案をまとめ、おおよその建設費も推計されました。建

設資材費の高騰が続く中、村の財政分析を行った結果、計画を大幅に縮小せざるを得ず、既存学校施設の再利用など含めて再検討していただくこととなりました。財政面から新たな学校づくりに参画することが遅れ、期待を寄せ、議論を積み上げてきた村民のみなさんをお詫びいたします。

新年度に向けて、効率的で利便性の高いまちづくり「コンパクト・プラス・ネットワーク」を基調とした都市計画マスタープランの改定および立地適正化計画の策定を最重要課題と考えています。関連して新たな学校づくりの建設費やスケジュール、規模などの概要も固めてまいりたいと考えています。

新たな学校づくりを含めた主要な公共施設改修・建設などにかかる事業費を算出したところ、約137億円が必要と集計されました。人口減少が予想以上の速度で進み、地方交付税は減額される見込みであり、過疎債も期限付という中で将来の村を維持していくために行政だけでなく、村民のみなさんも一緒に村について考え、利用可能な財源を生み出していくことが大切になります。地球温暖化防止を着実に進めるうえでも、村民のみなさんの理解とともに応分の負担も必要となります。これらのことを特に意識した行政運営の年にしなければならぬと考えています。

結びに、村民のみなさんにとって、本年が平穏で実り多い年でありましたことを願ひまして、年頭のご挨拶といたします。

2026年 年頭



中川村議会議長
松澤文昭

新年あけましておめでとうございます。
村民のみなさんには、新春の清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は、村議会への深いご理解と、温かいご支援、ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

一昨年の夏、日本中で異変が起きました。いつも当たり前に並んでいた米が店頭から消え、購入制限が設けられ、SNSでは「米が買えない」という投稿が溢れました。この混乱は「令和の米騒動」と呼ばれ、価格の高騰と供給不足が同時に発生する異常事態となり、米の価格は、わずか1年で2倍近くに跳ね上がりました。記録的な猛暑により、米の生育不良が発生し収穫量が減少したこと、コロナ禍明けの観光需要の回復により米の消費が急増したこと、農家戸数の減少や高齢化により米の供給が不足したこと、これらの要因が複合的に作用して、米の価格の高騰を引き起こしたと言われております。

政府は米の価格が高騰しても暴落しても、米の価格には介入せず「価格はマーケットで決まる」とのスタンスの下、過去米の価格が暴落した時は農家が経営に苦しんで

いても、米の価格に関与をしてきませんでしたが、米の価格が高騰すると備蓄米の放出が行われ、米の価格抑制に動きました。

この政府の矛盾した対応と日本の食料自給率の低さに起因する食料安全保障について、国民世論に広く訴えていく必要性を感じています。

さて今期の議会は、

- ・村民の声を「聴き」
- ・議会の声を村民に「届け」
- ・そして村民、村に「働く」議会を目指すというビジョンを掲げて取り組みを行ってまいりました。

村民の声を「聴く」ために、「議会チョコつと訪問」を企画して、村民のみなさんのところへ議員が直接出向き、少人数かつ短時間で気楽な懇談会を開催してきました。村民のみなさんの本音の声を聞くことができ、村の施策にも反映することができました。

また、議会の声を村民に「届ける」ために、議会だより編集委員会を常任委員会に格上げし、広報全般と議会だよりの編集を兼ねた委員会として機能強化を図りました。ご協力いただきましたみなさんに感謝申し上げます。

議場についても、議会だけが使用するので

はなく、議場をフラットにして村の防災拠点など多目的な活用ができるように改修を行いました。議場がフラットになったことによって、開かれた議会とのイメージ定着に結びつくと考えています。

全国的に議員のなり手不足が課題となっており、村でも四期連続の無投票が続いております。議員のなり手不足の背景には若者の村に対する関心の低さがあります。村内各団体に所属する若者や公募により村内高校生・村出身の大学生らをメンバーとした委員会を立ち上げ、委員会から提案を受けた施策を村が予算配分して実行につなげる「村づくり委員会」の設置について、村に要望書を提出し、現在村で委員会設置に向けた検討が行われています。

また、議員になってほしい人、なりたい人が誰でも議員になれるよう議員報酬の引き上げについても村に要望書を提出し、現在村の報酬審議会で審議が行われています。

本年8月には中川村議会議員の改選が行われます。来期の議員のみなさんの議員活動が少しでもやりやすくなるように改革を行ってまいりました。本年は午年ですが、丙午が重複する年となり、「火の陽気さ」と「馬の勢い」が重なり、新しい挑戦を始めるには最良の年となります。多くの村民のみなさんが村に関心を持ち、議員として立候補していただきたいと考えています。

結びに、村民のみなさんにとって、本年が輝かしい年であることを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

未来につなぐ持続可能な村のかたち

中川村都市計画マスタープランの改定と 中川村立地適正化計画の策定

少子高齢化、人口減少に直面し、社会構造の変化に対応した持続可能な村づくりの取り組みが必要です。村では、令和7年度から令和8年度にかけて2つの計画の改定および策定に取り組み、将来にわたり暮らしやすい村づくりを進めていきます。

計画策定には、行政の考えだけでなく、村民や将来を担う世代の考え、村外から見た村の姿を踏まえて検討することが重要です。そのため、住民ワークショップ、中学生アンケート、来訪者ヒアリングを行い、幅広い視点からの意見を伺いました。

▼住民ワークショップ

10月から11月に住民ワークショップを開催しました。延べ40人の若者や移住者などさまざまな立場の村民のみなさんに参加いただき、日頃感じている村の良い点や改善点について意見を出し合いました。



ワークショップの様子

○村の良いこと

自然に囲まれた落ち着いた環境で地域とつながりを感じながら暮らせるとい声、上下水道や道路などの生活基盤も整備され大きな不便は感じにくいという声が挙げられました。

○改善が必要なこと

村に働く場が少ないことや将来の公共交通に対する不安、人口減少・高齢化が進むなかで、コミュニティの維持が続けていくことへの負担が挙げられました。

また、生活に必要な施設がまとまって配置されるなど、将来を見据えた拠点作りの必要性が共有されました。

▼中学生アンケート

将来を担う世代の考えを把握するため、中学校2年生のみなさんにご協力をいただき、10月にまちづくり勉強会とアンケートを実施しました。

○村の素晴らしい点

アンケートでは、村の素晴らしいところとして「自然や景色」を挙げる生徒がほとんどを占めました。次に多かったのが「人や地域の温かさ」で、あいさつを交わす人が多く、地域で助け合う雰囲気があることが、住みやすさにつながっていると考えられます。

○改善してほしい点

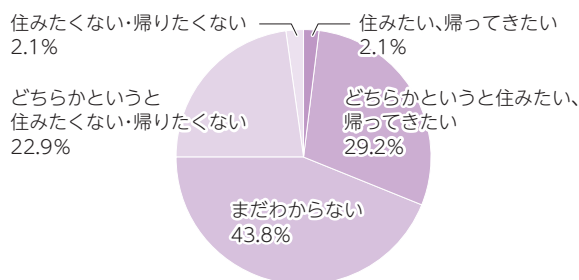
改善してほしい点として最も多かったのは「商業施設やお店が少ない」です。日常的に買い物ができる場所を求める声が多く挙げられました。次に多かったのが「遊べる場所が少ない」です。友だちと過ごせる場所や楽しめる場所の充実を望む声が目立ちました。



○将来の村での居住意向

将来の村での居住意向については、「まだわからない」という回答が最も多く、進学や就職など将来の選択に迷いや不確実さを抱えていると考えられます。

次に多かったのが「どちらかというと住みたい・帰ってきたい」で、村への関心や愛着も見られました。また、「どちらかというと住みたくない・帰りたくない」の理由として「お店が少ない」「都会に住みたい」「仕事がない」といった生活の利便性や働く場への不安が背景にあることが読み取れます。



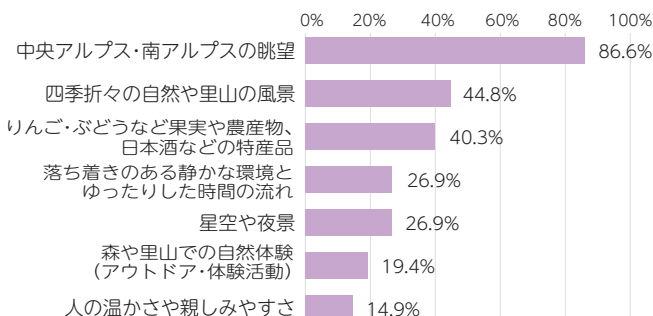
中学生アンケート「将来の村での居住意向」

▼来訪者ヒアリング

村外から訪れる方の視点を取り入れることで、村内だけでは気づきにくい強みや課題を明らかにするため、11月から12月に村への来訪者を対象にヒアリングを行いました。

○印象に残ったこと

最も多かったのが「中央アルプス・南アルプスの眺望です。次いで「四季折々の自然や里山の風景」「りんごやぶどうなど果実や農産物、日本酒などの特産品」が挙げられ、自然と食文化が一体となった魅力が村の地域資源の強みとなっています。



来訪者ヒアリング

村LINE公式アカウントの メニューを一部変更します



デジタル活用に関する
オンライン意見募集を
実施しています

村では、スマートフォンなどで利用できるコミュニケーションアプリ「LINE」を活用し、災害などに関する緊急情報や村政情報などをお届けしています。

より便利に利用していただけるよう、メニューを一部変更します。

▼変更日

令和8年2月2日（月）

▼変更内容

・基本メニューの配置を整理し、新たに「子育て」を追加します。



基本メニュー（イメージ）

「子育て」メニューでできること

バンピーニやファミリースポーツセンターの各種手続を「LINE」上で行うことができます。

・バンピーニ

入退館記録、イベント予約・ファミリースポーツセンター会員登録、援助依頼（マッチング）

登録方法（友だち追加）

①ID検索から

LINEのホーム画面から検索枠をタップし、「長野県中川村」または「@nakagawamura」を検索して友だちに追加してください。

②二次元コードから

次の二次元コードを読み取り、「長野県中川村」を友だちに追加してください。

村LINE公式
アカウント



村では、今後の行政施策の参考とするため、村民をはじめ、村に関心をお寄せいただいている全国のみなさんを対象にオンライン意見募集を実施しています。

▼募集内容

「これからのデジタル活用に期待する分野は？」

▼募集期間

令和7年12月25日（木）～

令和8年1月31日（土）

▼募集方法

デジタルプラットフォーム「Surfvote（サーフボート）」での選択式投票

▼Surfvoteとは

村と「地域のDX等に関する包括連携協定」を締結しているPolicimil（ポリミル）株式会社が開発・運営・提供する「誰でも安心して簡単にまちづくりに参加できる」SNSです。詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。

デジタル活用に関する意見募集
を実施します！
記事ID:12582



地域政策課DX推進係
TEL 88-3017

物価高対応子育て応援手当を支給します

長引く物価高の中で子育て世帯を応援するため、国の施策として「物価高対応子育て応援手当」を支給します。

▼対象児童

・令和7年9月分児童手当の支給対象者

※令和7年9月分出生児童で村から10月分児童手当が支給された児童を含む。

・令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童

▼受給対象者

児童手当受給者または対象児童の保護者のうち生計を維持する程度が高い者

▼支給額

対象児童1人あたり2万円

▼支給日程

令和8年3月以降

▼申請方法など

次の該当する方法で申請をお願いいたします。

①令和7年9月分児童手当の受給対象者（令和7年9月出生児童分を含む）

原則として【申請不要】です。ただし、次の場合は申請が必要になります。

・児童手当の受給口座とは、別の口座への受給を希望する方

・本手当の受給を拒否する方

《申請方法》

必要書類を保健福祉課子育て支援係へ提出

《申請期限》

令和8年2月16日（月）

②令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の保護者【要申請】

《申請方法》
必要書類を保健福祉課子育て支援係へ提出

③①または②に該当する方のうち公務員の方【要申請】

《申請方法》
令和7年9月30日時点で住民票があった市町村へ必要書類を提出

《申請方法》

詳しくは、村から送付される通知または村公式ホームページをご覧ください。

「物価高対応
子育て応援手当」
を支給します
記事ID:12556



保健福祉課子育て支援係
TEL 88-3019

中川村 新たな学校づくりプロジェクト その7

新たな学校の コンセプト(構想)

学校教育が目指す子どもの姿 「自ら考え、判断し、行動して、人生を開拓する力を育む」

令和13年度の開校を目指している小中学校を統合した義務教育学校について、12月18日（木）に第5回中川村新たな学校づくり委員会を開催しました。これまで、全面建て替えを方針としてきましたが、財政的理由から既存の中学校校舎を有効活用し、不足する施設については新築する方向性で検討することを確認しました。

【これまでの経過】

教育委員会では、6月から新たな学校建設に向け、作業部会（専門家チーム会議）を設置し、校舎についての詳細検討を進め、10月のシンポジウムでは、早稲田大学田中研究室で作成していただいた模型で校舎のイメージをお示しました。

併行して、9月から役場庁内の検討会議が立ち上がり、新たな学校建設に係る財政面での検討が始まりました。新たな学校建設をはじめ、今後予定されているリニア工事関連事業、望岳荘の改修、チャオ周辺の整備など大型事業を行った場合の中長期的な財政分析の結果、全面建て替えとした場合に、村の財政状況が非常に悪化する見通しであることが分かりました。また、各種助成金の制度活用についても検討しましたが、十分な配分が見込めないことから、新たな学校の全面建て替えは困難であるとの見解に至りました。

【これからの検討の方向性】

・既存校舎（現中川中学校）を最大限活用し、必要な教室などを精査したうえで、不足する教室などについて新たな校舎を建設する。

※ただし、既存校舎は築50年を経過しているため、まずは状

態を確認することが必要。

・既存校舎の改修については必要な部分を精査し、できるだけ最小限にとどめるよう努力するが、新たな教育の実現に向けた学校施設の考え方ができるだけ実現できるよう取り組む。

・今後さまざまな課題に直面することが予想されるが、先を急ぐことなくじっくりと検討して、合意形成を図りながら進める。

校舎の全面建て替えは断念せざるを得なくなりましたが、コンセプトとして掲げた「学校教育が目指す子どもの姿」に変わりはありません。令和13年度の新たな学校の開校に向け、今後もシンポジウムやパブリックコメントを通じて、住民のみなさんの声をお聞きしていきます。よりよい学校となるようご協力をお願いします。

新たな学校づくりプロジェクトの進捗については、村公式ホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

中川村新たな学校づくりプロジェクト
記事ID:10267



教育委員会総務学校係
TEL 88-11005

今後のスケジュール

年度	前半	後半
7年度		学校施設詳細検討 新たな学校基本構想・基本計画策定
8年度	学校施設詳細検討 [検討中] 新 新たな学校準備委員会(仮称) ・義務教育学校設立 ・教育課程編成 ・地域連携構築 ・学校建設	プロポーザル・設計業者の選定
9年度 ～ 10年度	基本設計・実施設計	
11年度 ～ 12年度	工 事	
13年度	・開校予定	

【委員会が出た意見1】

庁内検討会議が9月からだったというのが分からない。資料の高騰も9月からではないし、人口が減っていくのも予想できたことなので、もっと早く財政状況を言ってもらえれば違う形もあったのではないかと思う。シンポジウムで田中研究室の学生のみなさんが作ってくれた模型を見たみんなのうれしい顔も今となってはむなしくなってしまう。

【委員会が出た意見2】

夢を実現するために新しい目に見えるものを作ることはわかりやすいが、それだけではないと思う。これまではお金とか物理的な制約がなく自由に考えて議論していきましようという話だったと思う。これまでの議論が全部ダメになったわけではなく、この制約の中で、どう実現させていくか前向きな方向に変えて行かなければ話が進まないと思う。

12月中川村議会定例会

12月中川村議会定例会が12月5日(金)から11日(木)までの7日間の会期で開かれました。今回の議会では、条例や令和7年度補正予算など11件の議案が提出され、すべて原案どおり可決されました。主な議案を紹介します。

条例

中川村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

国家公務員の給与改定により、本条例の改正を行いました。

中川村議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

一般職の職員の給与改定により、本条例の改正を行いました。

中川村特別職の職員で常勤の者の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

一般職の職員の給与改定により、本条例の改正を行いました。

中川村第1号会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

一般職の職員で常勤である者の給与改定により、本条例の改正を行いました。

中川村特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

福祉事務調査員報酬の改定のため、本条例の改正を行いました。

中川村消防団員の定員及び任用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

中川村消防団機能別消防団員の運用見直しに伴い、本条例の改正を行いました。

予算

令和7年度一般会計補正予算第6号

第6号補正により、歳入歳出総額を50億2,500万円としました。

主な内容は次のとおりです。

《歳入》

▽財政調整基金繰入金

8,300万円

▽公共施設等整備基金繰入金

1億7,500万円

▽JR東海協力金

△1億8,000万円

▽緊急防災・減災事業債

1億1,960万円

《歳出》

▽小和田地区基盤整備事業移転補償費

2,610万6千円

▽村道維持工事

2,605万円

▽社会体育館エアコン設置事業

1億1,960万円

▽人件費(性質別)

2,415万2千円

令和8年の地区総代さんが

決まりました

1年間よろしくお願いします

飯沼寺平 文宏 さん	横前 齋藤 勝亮 さん
美里 小塩 政志 さん	針ヶ平 松澤 正樹 さん
北組 川島 文雄 さん	小平 上久保義則 さん
下平 寺平 隆 さん	竹ノ上 高柳 康広 さん
八幡平 山内 新一 さん	小和田 大島 敦 さん
中組 小林 正志 さん	中央 宮下 敦志 さん
沖町 木下 伸治 さん	中通 中塚 憲 さん
三共 樽澤 春幸 さん	上前沢 松村 道子 さん
南陽 澤田 朗 さん	田島 古田 昌三 さん
桑原 雨平 正国 さん	中田島 大場 竜二 さん
葛北 川田多喜雄 さん	南田島 中平 重信 さん
柏原 加藤 徹 さん	牧ヶ原 津金五佐代 さん
渡場 下平 芳徳 さん	南原 遠山 裕夫 さん
柳沢 富永 健司 さん	

くらしと税金

村県民税申告・所得税確定申告はお早めに!!

村県民税の申告は、翌年度村県民税および国民健康保険税の算定のほか、所得証明、公営住宅の入居、介護保険料、年金の受給など広範囲に影響する大切な手続ですので、必ず申告してください。

申告相談は

2月16日(月)から3月16日(月)まで

役場基幹集落センター集会所で行います



昨年度の申告状況により、申告が必要と思われる方には、村県民税の申告書を1月中旬に送付します。ただし、昨年の申告で確定申告をされた方、昨年中に住民税を給料から天引きされていた方には、送付していません。申告書が送付されない方でも、令和7年中に譲渡所得などの特別な所得がある場合や扶養の状況によっては、申告が必要な場合があります。申告書が必要な方は、住民税務課税務係へお問い合わせください。

▼村県民税の申告方法

①紙の申告書を住民税務課税務係へ提出

②オンライン申告

※オンライン申告の詳細は村公式ホームページをご覧ください。

令和8年度
(令和7年中所得)
村県民税申告、
確定申告相談
について
記事ID:10776



▼申告期限

令和8年3月16日(月)

申告相談の受付日程

▼受付期間

2月16日(月)～3月16日(月)

※土日・祝日除く

3月8日(日) ※午前のみ

▼受付時間

午前9時～11時30分

午後1時～4時

(2月17日、24日、3月3日、10日は午後7時まで)

※申告初日と期間中後半は例年

大変混雑し、待ち時間が長くなる場合があります。

▼場所

役場基幹集落センター集会所

▼持参書類

・マイナンバーカード

・給与、年金の源泉徴収票

・農業、事業、不動産収支決算書

・国民年金、生命保険、個人年金、小規模企業共済、損害保険、寄付金などの領収書や証明書

・医療費控除の明細書

・医療費控除を受ける方(など)

※申告をスムーズに行うためにも、医療費控除明細書や収支決算書などは、ご自分で計算をしてからお持ちください。

計算されていない場合は、計算をしていただいた後に受付となります。

申告不要の届出が必要な方は

次の①～④に該当する方は、「村県民税申告の必要がない」ことをお知らせいただく意味で、その旨を申告してください。

①確定申告をする方

②収入が給与1か所だけで、年末調整が終了している方

③収入が年金のみで、医療費控除などを適用しない方

④収入がない方または収入が少なくどなたかの扶養になっている方

役場で受付できない申告

次の申告については、伊那税務署の確定申告会場で申告してください。

・青色申告

・消費税申告

・1年目の住宅借入金等控除

・土地や家屋などの譲渡所得

・贈与税

・株式等譲渡所得

・FX(外国為替証拠金取引)

・前年以前の確定申告 など

申告相談の優先予約制度

今回の申告相談から、優先予約制度を開始します。

ただし、優先予約をした場合でも、当日の混雑具合により受付時間が多少遅れることがあります。ご理解ご協力をお願いいたします。

※予約のない方も当日受付することがあります。

▼予約の取り方

次の二次元コードから予約受付フォームにアクセスし、予約してください。

中川村 村県民税申告・確定申告 相談会場 予約フォーム

令和8年2月2日(月)

午前9時～

▼予約受付期限

予約希望日の前日まで受付可能です。

中川村 村県民税申告・確定申告 相談会場 予約フォーム



申告書の作成・送信は国税庁ホームページから ネットでe-Tax・スマホ申告が便利です

e-Tax をご利用いただくと確定申告会場に出向かずにご自宅から確定申告ができます。

なお、マイナポータルとe-Tax を連携（マイナポータル連携）すると、確定申告書の該当項目が自動入力されるため、医療費通知情報や寄付金受領証明書などを1件ずつ入力する必要がなく、書類の提出・保存も不要となり、大変便利です。

また給与所得や公的年金などの源泉徴収票なども自動入力の対象になります。

マイナポータル連携をご利用になる場合は、事前準備が必要となりますので、お早めに準備をお願いします。

この機会にぜひマイナポータル連携を使ったe-Tax をご利用ください。

《確定申告などに関するお問い合わせ》

国税庁ホームページ「確定申告特集」をご利用ください。

《e-Tax・作成コーナーの操作などに関するお問い合わせ》

● e-Tax・作成コーナーヘルプデスク

TEL：0570-01-5901 受付：月曜日～金曜日

（休日・祝日および12月29日～1月3日を除く）

確定申告は
こちら



マイナポータル
連携はこちら



税務署からのお知らせ

伊那税務署の確定申告相談

▼期間

2月16日(月)～3月16日(月)

※土日・祝日除く

▼会場

いなつせ2階展示ギャラリー

▼受付時間

午前9時～午後4時

※会場への入場には、当日配布

または国税庁LINE公式ア

カウントから事前に取得した

「入場整理券」が必要です。

なお、配布状況に応じて、後

日の来場をお願いする場合が

あります。

国税庁LINE
公式アカウント



▼事前予約

確定申告会場での相談は、国

税庁LINE公式アカウントに

よるオンライン事前予約をお願

いします。

※各会場において、当日受付も

行っていますが、当日の相談

枠に限りがありますので、ぜ

ひオンライン事前予約をご利用

ください。

▼注意点

確定申告相談期間前は、税務

署内に確定申告会場はありません

ん。期間前に所得税、個人消費
税、贈与税の申告相談にお越し
いただいても、対応できません
のでご注意ください。

▼相談に必要なもの

確定申告会場では、マイナン

バーカード方式によるスマホ申

告を基本とした相談体制となっ

ています。マイナンバーカード

と併せてパスワード(①署名用

電子証明書用英数字6～16文

字、②利用者証明用電子証明書

用数字4桁)が分かるようにし

てお越しく下さい。

書面で申告書などを 提出される方へ

提出される方へ

令和7年1月以降、確定申告

書などの控に収受日印の押

なつを行わないこととしまし

た。申告書などの提出年月日

は、必要に応じて、ご自身で記

録・管理をお願いします。

e-Taxを利用すると、申

告書などデータの送信後にメッ

セージボックスから送信日時や

申告内容を確認することができ

ますので、ぜひご利用ください。

確定申告会場では、ご自宅で

作成された申告書の検算(金額

の確認など)や書面による申告

書の作成は行いませんので、e

-Taxまたは郵送などでの提

出をお願いします。

税理士会から

無料税務相談の お知らせ

お知らせ

関東税理士会では、次の方を
対象に小額な申告に関する相
談、申告書の作成を無料で行い
ます。希望される方は、関東税
理士会伊那支部に事前にご連絡
ください。

▼日時

令和8年2月4日(水)

午前9時30分～正午

午後1時～4時

▼対象者

・年金を受給している方

・給与所得者で医療費控除を受

けようとする方

・年の途中で退職、就職した方

▼申込み先

関東税理士会伊那支部

TEL 74-8170

住民税務課税務係

TEL 88-3018



地域おこし協力隊活動記 vol.137 …それぞれの活動から…



宇津木 佑夏

(隊員歴 3 年目)

主な業務

林業振興と里山を生かした地域振興など



山田 正利

(隊員歴 2 年目)

主な業務

再生可能エネルギーによる創電事業



松尾 悠人

(隊員歴 1 年目)

主な業務

農業観光の推進



共同搬出会参加者のみなさんと
ヒノキ丸太の山

12月に信州ながわ木の駅プロジェクトで山仕事手習塾を開催しました。今回は玉切り練習会と共同搬出会の二本立てです。午前中は降雨のため、ウッドストックの屋根下で玉切りを行い、プロの指導を仰ぎつつ、目立てに精を出したりと、参加者のみなさんには自分のペースでひたすらチェーンソー技術を磨いていただきました。午後には雨もやみ、飯島三林村有林のヒノキ丸太を協力して搬出しました。参加者からは、「実際の作業の中でチェーンソー操作を教わるのができたのが良かった」とのお声をいただきました。

また、参加者の方に飯島三林村有林で間伐を行ったこと、そこで得られた材の使い道の話などを興味深く聞いていただき、とても嬉しかったです。今後も山仕事手習塾などのイベントは繰り返し開催しますので、ぜひお出かけください。

宇津木 佑夏



実際の管理アプリの画面

ポータブル電源のススメ
おとなの自由研究のようなパネルの設置は、ハードルが高いという方向けに「一家に1台ポータブル電源！」をお勧めしています。左の写真は私のスマホに入っているポータブル電源の管理アプリの画面です。この2台で約2kWh。2000Whなら1時間、2000Whなら10時間使えます。外出先からも充電の管理ができて便利です。大きさと機能はさまざまで小さいものなら1万円前後で購入できます。

大抵は複数の端子が付いているので、いろいろな機器をつなげることができます。普段は屋外での作業やレジャーに、非常時は夜間の照明や通信機器の充電などなど。実は電動工具のバッテリーも1つ部品を追加するだけでほかの製品にも使えるようになります。

「いざという時を考えて、備えてみる」。カーボンニュートラルには、そんな入口があったりするのです。

山田 正利



山林整備も学んでいます

私は以前から中川村の人の温もりが良いと感じています。中川村の人は私がどこへ行っても歓迎してくれます。豊かな自然環境と上下伊那の境目にあるという地理的条件がそうさせているのでしょうか？村外から来て、そんな人々や美しい自然に触れた旅行者は「ここにはのんびりした時間が流れている」と感じるのだそうです。

最近、そんな中川村を堪能するのにちょうど良く、また地域の方の拠り所にもなるような施設として、農家民宿を立ち上げられないかと検討しています。村内外からさまざまな方が気軽に立ち寄れる場所になりたいと考えています。なにかアイデアのある方は、チャオ横の交流センターにいますので、お気軽にお声がけください！

松尾 悠人



図書館だより

●2026年1月／第 163 号●

中川村片桐4757

TEL 88-1005

しすかな(?) 夜のおはなし会

2月20日(金) 19:00～
中川村図書館 児童コーナー

大人が楽しめるおはなし会です。
おはなしを聞けるお子さんも参加できます。

パフォーマンスしたい人募集中!
我こそはと思う方、図書館カウンターまでどうぞ!



**「小さい子クリスマス
おはなしのへや」
サンタさんがきたよ!**



みんなげんきに1年すごして、次のクリスマスにまたあえたらいいね!

12月のクリスマスのおはなし会に、
たくさんのお友だちが参加してくれました!



卒業・入学シーズンにむけて…

「桜の透かしおりがみ」を 折ってみませんか?

2月27日(金) 19:00～
中川村図書館 学習室

卒業・入学シーズンに窓などに飾るときれいでお祝いムードにもなる、桜の透かしおりがみを折ってみませんか? **事前予約が必要です。**
詳しくは図書館まで。



**「えほんのじかん
クリスマスばーじょん」**



蔵書点検にあわせてお願いがあります。
返却を忘れていた本はありませんか? もしございましたら、返却ボックスへご返却ください。
点検終了後、長期未返却の方には、お知らせが参ります。通知が届きましたら、ご返却ください。本が手元にな場合は、図書館まで必ずご連絡いただくようお願いいたします。

1月20日(火)～
2月1日(日)

中川村図書館では、右の日程で蔵書点検を行います。この期間は、図書館はお休みとなりますので、ご了承ください。休館中の返却は、返却ボックスからできます。
なお、休館前に貸出冊数無制限期間があります。休館中に読む本を前もってお借りください。

2月2日(月)～
12日(木)

**蔵書点検にともなう
休館のお知らせ**



新着おすすめ本



しっぽのカルテ

村山 由佳 著 集英社

信州の美しい木立に佇むエルザ動物クリニック。瀕死の野良の子猫、高齢犬ロビン、インコのタロウ。スタッフは日々運び込まれる動物たちの治療を懸命に続け…。感涙の動物病院ストーリー。



成瀬は都を駆け抜ける

宮島 未奈 著 新潮社

達磨研究会なるサークル、簿記 YouTuber。京大生となった成瀬は新たな仲間たちと出会い、京都の街をひた走る。一方、東京の大学に進学した島崎のもとに、ある知らせが…。



グロリアソサエテ

朝井 まかて 著 KADOKAWA

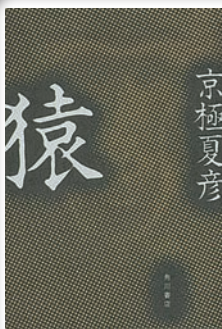
大正13年、宗教哲学者・柳宗悦の家に、陶芸家の河井寛次郎と濱田庄司が来訪。意気投合した男たちは小道具市を巡り…。新たな美「民藝」の世界を切り開いた人々の情熱と輝きの日々を描く。



晴れの日の木馬たち

原田 マハ 著 新潮社

倉敷紡績で働く少女すてらは、雑誌〈白樺〉でゴッホの絵を見て心打たれ、「ゴッホが絵を描いたように小説を書く」と自身の道を定める。岡山を去ることになったすてらは、東京へと向かい…。



猿

京極 夏彦 著

KADOKAWA

「猿がいる」と言い出した同居人。かすかに感じる、妙な気配。曾祖母の遺産相続。岡山県山中の限界集落。よく判らない違和感…。恐怖の本質に迫る長編小説。

中川村の石・奇石・珍石 62

中川村の

戦争関連の石碑②

小和田地区大平社脇の林の中には、「忠魂碑」と「戦没者」の碑がある。「忠魂碑」は、大正天皇の即位記念に地元の軍人会・青年会が建立したもので、松本出身の陸軍大将・福島安正が揮毫している。福島は語学が堪能で情報将校としても活躍した人物であり、「シベリア単騎横断」で知られている。「戦没者」慰霊碑は竹ノ上・小和田の戦没者を祀ったもので、戦後の昭和25年に建立された。



大平社 忠魂碑と戦没者慰霊碑

西小学校の入り口にある「慰霊之碑」は昭和54年、中川村遺族会によって建立された。裏面に日露戦役から大東亜戦争まで

の片桐村の戦没者の芳名が刻まれている。揮毫は、当時の靖国神社宮司・松平永芳。松平春嶽の孫で、元海軍少佐。敗戦後サイゴンで終戦処理をし、最後の復員船で帰国した。A級戦犯14柱の靖国神社への合祀を決断した宮司として知られている。

「建碑之詞」
日露戦役直後青年会主唱
戦役記念碑を建立し
太平洋戦終結後
碑占領下之を埋没せり
今回講和条約発効を機に平和碑と改め茲に殉國者の靈を祠り
従軍者の労を謝し恒久に平和を
祈念之を再建す」



西小学校入り口の慰霊碑

これは前回紹介した四徳神社の平和碑に刻まれた碑文である。碑文を意識すると、日露戦争後青年会が中心となって建てられた戦争記念碑は、太平洋戦争敗戦後GHQの指導で埋めざるをえなくなったが、昭和27年

主権回復後に掘り起こし、改めて慰霊碑として再建立したということがある。戦争関連の慰霊碑のなかには、同様の経緯をへて再建立されたものもあるだろう。そこには、戦後80年たった現在では想像しがたい「敗戦」と「占領統治下」（日本国として主権がない）という事実がある。それまでの価値観が激変する中で、それでも戦没者をいたみ祀りながら、今の世の中をつくりあげてくださった方々に敬意を表したい。

桑原地区に慰霊碑ではなく、戦争記念碑が残っている。これについては次号で紹介したい。

おしらせ

20歳になったら

国民年金に加入します

住民税務課住民係

TEL 88-3018

国民年金とは、すべての公的年金の基礎となるものです。

年をとったとき、病気や事故で障害が残ったときなど、いざというときの生活を働いている世代のみんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

20歳以上60歳未満の方は加入することが義務づけられています。20歳の誕生日の約2週間以内に日本年金機構から国民年金の加入案内が郵送されます。また国民年金保険料の納付書も送られてきますので、忘れずに納付をお願いします。ただし、すでに厚生年金や共済組合に加入されている方は郵送されません。

厚生年金などを脱退した場合は国民年金加入の手続きが必要となります。

▼国民年金のポイント

○将来の大きな支えになります

国が責任をもって運営するため、安定し、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

○老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。

障害年金や遺族年金を受け取る場合は、被保険者などの要件、納付要件を満たす必要があります。

▼学生納付特例制度

学生の方は、一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予されます。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短大、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する学生などです。

▼納付猶予制度

学生ではない50歳未満の方で、ご本人および配偶者のそれぞれの前年などの所得が一定額以下の場合に、申請により保険料の納付が猶予される制度です。

マイナンバーカードは更新の手続きが必要です

住民税務課住民係

TEL 88-3018

マイナンバーカードを取得して、5年目または10年目の方は、更新の手続きが必要です。

対象の方には、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）から通知が届きますので、手続きをお願いします。

▼5年目の方

ICチップ内の電子証明書の更新が必要です。

※カード交付時に設定した暗証番号が必要です。暗証番号をお忘れの場合は、再設定が可能です。

▼10年目の方

カード本体の更新が必要で、通知と併せて、申請書が同封されます。

申請は、次の方法で行います。

- ・オンライン
スマートフォンなどを使い、ご自身で申請する。
- ・郵送
ご自身で写真を用意し、申請書を作成後郵送で申請する。
- ・窓口
住民税務課窓口にて、写真を撮影し、申請する。

・そのほか

証明写真機で撮影し、申請する。（費用がかかります。）

▼期限が切れてしまったら

確定申告や各種証明書の取得など、さまざまな行政サービス、民間サービスを便利にご利用できなくなりますので、お早めに更新をお願いします。

詳しくは、デジタル庁ホームページをご覧ください。

マイナンバーカードおよび電子証明書の有効期限・更新



令和8年度各種検診の申込みを受け付けます

保健センター
TEL 88-3002

令和8年度（令和8年4月～令和9年3月）に実施する健康診査、がん検診などの希望取りまとめを行っています。各世帯に送付した希望申込書に記入し、ご提出ください。記入の方は、同封のパンフレット「中川村健診・検診のご案内」をご覧ください。

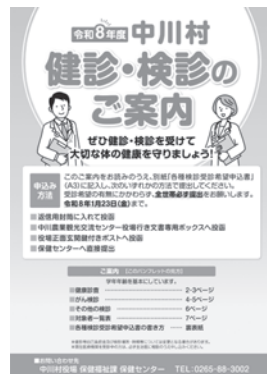
※受診希望がない場合も必ず提出をお願いします。

▼提出期限

令和8年1月23日（金）

▼提出方法

- ・返信用封筒に入れて郵便ポストへ投かん
- ・中川農業観光交流センター役場行文書専用ボックスへ投かん
- ・役場正面玄関鍵付きポストへ投かん
- ・保健センターへ直接提出



お出かけの際には
ぜひJR飯田線のご利用を！

JR飯田線活性化期成同盟会

長野県ハンターデビュー講座

入門コースを開催します

上伊那地域振興局林務課
TEL 76-6823

▼受講者の要件

- ・狩猟活動に関心がある方
- ・将来狩猟免許の取得を考えている方

▼申込締切

令和8年1月30日（金）

※郵送の場合、締切日必着です。

▼実施日時

令和8年2月22日（日）
午前9時～午後3時30分

▼会場

飯島町文化館 ほか

▼講座内容

●座学（午前9時～正午）

- ・狩猟のはじめ方
- ・先輩狩猟者との座談会 など

●実習（午後1時30分～3時30分）

- ・ニホンジカの解体実習
- ※詳細な場所は、受講確定後にお知らせします。

▼受講料 無料

※会場までの交通費は、受講者負担です。

詳しくは、長野県ホームページをご覧ください。

風しん抗体検査を

実施します

伊那保健福祉事務所
TEL 76-6837

▼検査日時

毎月第3水曜日

午前9時～11時30分（予約制）

▼場所

伊那保健福祉事務所 診察室

▼対象者

- ・妊娠を希望する女性
- ・妊娠を希望する女性において、予防接種を受けてもなお風しん抗体価が低いことが判明した場合、その配偶者などの同居人
- ・風しん抗体価が低い妊婦の配偶者などの同居人

▼費用 無料

▼その他

委託医療機関（昭和伊南総合病院・町立辰野病院）でも無料で検査を受けることができます。電話予約の際に「長野県事業の風しん抗体検査を受けた」と申し出てください。

毎年1月26日は

「文化財防火デー」です

伊南消防署
TEL 89-11119

「文化財防火デー」は、昭和24年1月26日に現存する世界最

古の木造建築物である法隆寺（奈良県）の金堂が火災に遭い、壁画など貴重な文化財が焼失したことを受けて制定されました。

近年では、令和元年10月に国宝の首里城（沖縄県）が火災により焼失しています。

日本の文化財の多くは木造で火災により焼損する危険があり、文化財の防火対策が一層推進されています。

村では、国の重要文化財に「坂戸橋」が建造物として指定されています。ほかにも村指定の文化財が17件ほど存在しています。このような村の貴重な財産である文化財を火災などから守るため、今一度防災意識を高め、火の取り扱いには十分注意しましょう。



長野県シニア大学学生を

募集します

シニア大学伊那学部事務局
TEL 76-6863

地域活動を行うための幅広い分野の講座を学習できます。

より楽しく輝いて生きるため、シニア大学で学んでみませんか。

▼募集期間

令和8年2月2日（月）～
3月31日（火）

▼対象者

概ね50歳以上の県内在住者

▼募集人員 60人

▼学習期間 2年間

▼授業料など

年間12,000円

※ほかに教材費、自治会活動費などが必要です。

▼願書提出先

シニア大学伊那学部事務局または保健福祉課社会福祉係へご提出ください。

詳しくは、長野県長寿社会開発センターホームページをご覧ください。

長野県シニア大学とは



毎年2月は「相続登記は

お済みですか月間」です

長野県司法書士会
TEL 026-2332-7492

長野県司法書士会では、多くの方に相続登記への関心を高めていただくため、相続登記に関する無料相談を実施します。

▼日時
令和8年2月2日（月）～
27日（金）
午前9時～午後4時
※土日・祝日を除く

▼場所

県内各司法書士事務所

▼相談料 無料

▼相談料

無料

こんにちは赤ちゃん

清水 葉生くん（下平）

荒井 紫温ちゃん（紫智・葉月さん）
（悠希・香奈恵さん）

伊藤 瑠実ちゃん（竹ノ上）

土川 吏絃くん（卓・真実さん）
（中田島）

宮下 英世さん（隼・舞さん）
（中組）

北島 歌子さん（葛北）

米山 寛次さん（99歳）
（柏原）

井澤 増恵さん（91歳）
（中央）

（102歳）

「第35回 長野県市町村対抗駅伝」 「第21回 長野県市町村対抗小学生駅伝」

出場選手
募集!!

◆期日：2026年4月25日（土） ◆会場：松本市やまびこドーム周辺
※参加を希望される方は、下記の選考会にご参加ください！

長野県市町村対抗駅伝 長野県市町村対抗小学生駅伝

選手選考会

- ◆日時：2026年3月7日(土) 午前10時～（一般：午前10時30分～）
- ◆会場：中川中学校グラウンド外周
※雨天時：牧ヶ原ふれあいトンネル
- ◆主催：中川村教育委員会
共催：中川村公民館、中川陸上クラブ(NJAC)
- ◆申込：右の二次元コードからお申し込みください

選考会申込みフォーム



★ランニング教室（1月～3月）開催！

選考会に向けて、まずは楽しく走るコツを学びませんか？
詳しくは、村公式ホームページをご覧ください。



ランニング教室参加者募集
記事ID:12529



むらのできごと

11/27(木)・12/19(金) 東西小学校で木工体験

11月27日（木）に東小学校3年生、12月19日（金）には、西小学校6年生がそれぞれ間伐材を使ったボカシ肥料とミニクリスマスツリーを作りました。完成した肥料は、来年春に学校の畑で使う予定です。

ツリー作りでは、数種類の木の枝を組み合わせて、思い思いの飾り付けを楽しみました。（本事業は森林環境譲与税を活用しています。）



西小学校

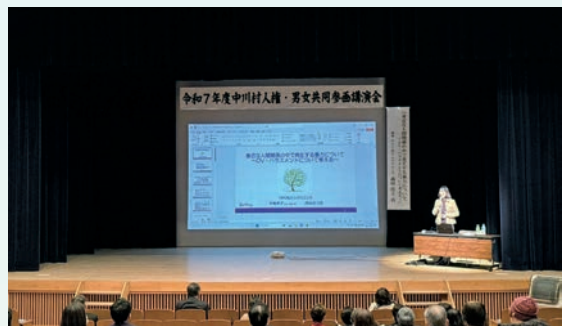


東小学校

11/27(木) 誰もが生きやすい社会を目指して

文化センター大ホールで令和7年度中川村人権・男女共同参画講演会を開催しました。

講師にNPO法人レジリエンスの森田浩子さんをお招きし、長年現場で培った知識と経験をもとにDVやトラウマなど心の傷つきについてご講演いただきました。参加者からは「4人に1人が暴力を受けていること、身近にDVがあることに驚いた」といった感想が寄せられました。



12/10(水) 当時の坂戸峡に思いを馳せて

村出身の井澤昇様から、昭和30年代の坂戸峡で送り盆に行われていた花火大会の様子を描いた「坂戸峡大三国」をご寄付いただきました。

「村民の方々の思い出の一コマとなれば」との井澤様の思いによるもので、当時の様子を今に伝える貴重な作品となっています。

いただいた作品は、今後望岳荘に展示予定です。



12/12(金) 笑い納め!俳優風間杜夫落語独演会

文化センター大ホールで俳優風間杜夫さんの落語独演会が開催されました。

風間さんの公演は8年ぶり5回目。今回村では初となる落語独演会を開催し、俳優でありながら高い評価を受けている高座に客席からは笑い声が響きわたりました。公演後には、フリートークも行われ、落語を始めたきっかけや落語への思いをお話しいただきました。



12/17(水)・18(木) アートシェア信州「アウトリーチ」実施



一般社団法人地域創造と県文化振興事業団が町村と連携して取り組む「アートシェア信州」のアウトリーチ事業が、東西小学校の5・6年生を対象に実施されました。県内のダンサーとチェロ奏者、パーカッション奏者の3氏によるプログラムを体験しました。

今年6月には中川文化センターで公演が予定されています。

12/22(月) 村で働く若者を応援!

就職祝金交付式が、基幹集落センターで行われました。

就職祝金は、村の産業の発展、雇用の拡大や人材の育成を図ることを目的とし、村内事業所へ就職された若者に対し、交付しているものです。

今年度は、17人(8事業所)の方に、村内で利用できる商品券が交付されました。



12/25(木) 安心・安全な年越しを

村消防団では、地域のみなさんが安心して年末年始を迎えることができるよう、毎年、年末警戒を実施しています。

期間中(12月25日(木)～30日(火))は防犯と防火意識の普及・啓発のため、地域を巡回し、広報警戒活動を行いました。



1/3(土) 希望に満ちた門出を祝福

令和8年中川村成人式が望岳荘で開催され、対象者56人、当日は45人が出席しました。

式典には、来賓9人、恩師6人を加え、大勢のご家族のみなさんも参加し、厳かな雰囲気の中、執り行われました。祝宴では、望岳荘の成人式特別仕様のビュッフェを囲み、久しぶりに再開した同級生や恩師と近況や思い出を語り合いました。





バンビーニ

通信



12月21日(日) お楽しみ会

英語であそぼ！クリスマス☆

11組33人が参加。パパさんも多く来てくれました。宝探しや、英語の絵本、みんなでツリーに飾り付けをしたりと賑やかで楽しい時間になりました。

お知らせ (バンビーニの2月の予定)

- ・就業相談 予約制 *お子さん連れでも相談できます。
2日(月) 10:00～16:00
- ・出張子育て相談(こども家庭センターの職員が来ます)
2日(月) 10:00～11:30
- ・おしゃべり会『保育園入園を前に…』② 予約制
5日(木) 10:30～11:30
- ・作業療法士さんに聞いてみよう 予約もできます
6日(金) 10:30～12:30
28日(土) 11:00～13:00

※2月13日(金)は職員研修のため13:30閉所となります。
ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

※急きょ変更になるかもしれませんので、「バンビーニGoogleカレンダー」または「中川村公式LINE」をご確認ください。

つどいの広場バンビーニ
Tel・Fax 88-3201

【利用時間】 月・火・木・金曜日：9:30～16:00
土・日曜日・祝日：10:30～15:30
【閉所日】 毎週水曜日

みんなのなかがわ 保育園

vol.171



今月は 片桐保育園
「みかん2組」のみなです



みかん2組(未満児) 男の子6人 女の子5人 計11人



おしゃべり大好き、お散歩大好き
元気いっぱいの子どもたちです！



パトカーの前でけいれい！



コンクールの県大会(3列目左から2番目)



合唱班の発表(右から6番目)



でんぼう めいさ
● 傳宝 芽咲

さん(八幡平) 飯田高等学校 2年(17歳)



— 高校生活はどうか？

勉強や班活動で忙しいなか、楽しく高校生活を送っています。特にクラスの仲が良く、クラスマッチなどの行事のたびに打ち上げで焼き肉やカラオケに行っています。

— 今頑張っていることはなんですか？

班活動の合唱を頑張っています。毎日の練習は大変で、なかなか上達を感じられず、苦しいこともあります。歌うことが大好きです！

— 中川村の好きなところは何ですか？

人が温かいところです。朝や帰りなど、近所の人に会えば必ず声をかけてもらえて嬉しいです。中川村だからこそ良いところだと思います。

— 10年後どうなっていたいですか？

自分の好きなことをしたいです。音楽やお菓子作りが趣味なので、10年後も好きなことをしながら幸せに過ごしていたいと思います。

— 中川村の未来に一言お願いします！

美味しいものや美しい景色、楽しいイベントなど中川村の魅力をずっと残してほしいです。個人的に、どんちゃん祭りは村外の人にも誇れる大好きなイベントなので、続けていってください！

今月の表紙

手作りで迎える新年！笑顔あふれるわら細工教室

12月20日(土)に文化センター小ホールで公民館講座「わら細工教室」が開催されました。子どもから大人まで21人が参加し、稲わらを使った伝統的なお正月飾り「しめ縄飾り」「おやす」づくりを通して、お正月飾りの持つ意味やわら紬などの技法を学びました。

苦勞しながら自分の手で一生懸命作ったお正月飾りで、きっと今年も良い年になることでしょう！



中川村は
「日本で最も美しい村」連合
に加盟しています



LINEで情報を配信
村からのお知らせや緊急情報等をLINEで受け取ることができます。



緊急情報等配信サービス
村・学校からのお知らせや緊急情報等をメールで受け取ることができます。

中川村の人口

【1月1日現在】
()内は対前月

人口 4,546人(−6)

男 2,186人(−3)

女 2,360人(−3)

世帯数 1,717世帯(−3)

くらしの情報 2月

税・料金の納期限

固 定 資 産 税	第4期	3月2日(月)
後期高齢者医療保険料	第8期	
国 保 税	第9期	
介 護 保 険 料		
保 育 料	2月分	
村 営 住 宅 料		
水 道 料		
下 水 道 料		

2月のごみ収集カレンダー

日	曜日	南向地区	片桐地区
1	日		
2	月		可燃ごみ(赤)
3	火	可燃ごみ(赤)	缶(コンテナ)
4	水	資源プラ(紫)【全村】	
5	木		可燃ごみ(赤)
6	金	可燃ごみ(赤)	
7	土		
8	日		
9	月	缶(コンテナ)	可燃ごみ(赤)
10	火	可燃ごみ(赤)	
11	水	資源プラ(紫)とペットボトル【全村】	
12	木	蛍光管【全村】	
13	金	可燃ごみ(赤)	可燃ごみ(赤)
14	土		
15	日		
16	月		可燃ごみ(赤)
17	火	可燃ごみ(赤)	
18	水	資源プラ(紫)【全村】	
19	木		可燃ごみ(赤)
20	金	可燃ごみ(赤)	
21	土		
22	日		
23	月		可燃ごみ(赤)
24	火	可燃ごみ(赤)	
25	水	資源プラ(紫)とペットボトル【全村】	
26	木		可燃ごみ(赤)
27	金	可燃ごみ(赤)	
28	土	資源回収	

※台所などに掲示してお使いください。

相談あれこれ

- 行政相談 総務課 TEL88-3016
〔日時〕2月25日(水) 午前9時～11時
〔場所〕文化センター 小会議室
- 子育て相談 こども家庭センター TEL88-3150
〔日時〕平日 午前8時30分～午後5時15分
〔場所〕こども家庭センター
- 結婚相談(要予約)
中川村結婚相談所 TEL080-7073-1438
〔日時〕平日 午前9時～午後5時
2月3日(火)・17日(火)午後6時～8時
〔場所〕基幹集落センター
- 介護相談 地域包括支援センター TEL88-6177
〔日時〕平日 午前8時30分～午後5時
〔場所〕地域包括支援センター
- ケアラズカフェ(要予約)
地域包括支援センター TEL88-6177
〔場所〕Cafe Oak(カフェオーク)
- 心の相談(要予約) 保健センター TEL88-3002
〔日時〕2月12日(木) 午前8時30分～午後5時
〔場所〕保健センター
- 教育相談 教育委員会 TEL88-1005
毎週水曜日〔場所〕文化センター
- 健康相談 保健センター TEL88-3002
〔日時〕平日 午前8時30分～午後5時
〔場所〕保健センター

2月の保健衛生ごよみ

- 4・10か月児健診、1歳6か月児健診
〔日時〕2月26日(木) 午後1時～
- 3歳児健診
〔日時〕2月19日(木) 午後1時～

以上、会場はすべて葛島区民会館です。
保健センター TEL 88-3002

2月マイナンバーカード時間外申請受付・交付日

15日(日) 午前10時～正午 住民係 TEL 88-3018
役場で写真を撮って、カードの申請やカードの受け取りができます。ぜひご利用ください。

2月の当番医

1日(日)	こまちや東内科クリニック	駒ヶ根市	TEL81-7780
8日(日)	つちかね整形外科クリニック	駒ヶ根市	TEL82-7715
11日(水)	飯島中央クリニック	飯島町	TEL98-8563
15日(日)	片桐診療所	中川村	TEL88-2512
22日(日)	東伊那すこやかクリニック	駒ヶ根市	TEL83-4024
23日(月)	やまおか耳鼻咽喉科	駒ヶ根市	TEL82-4133

チャンネルなかがわ(11ch)2月の番組予定

4日～	11日～	18日～	25日～	中川村のできごと
-----	------	------	------	----------

デジタル活用支援として、スマートフォンの基本的な使い方を放送しています。
☆放送時間(1日6回)
6時30分～ 8時30分～ 12時30分～ 19時～ 21時～ 23時～
※番組の切り替えは水曜日の19時です。
※都合により番組が変更になることがあります。